

230920 とうがみね 塔ヶ峰 (396m) ⇒ ななつもり セツ森 (442m) ⇒ らくだやま ラクダ山 (486m)

6.2 km 4時間35分 (休憩時間は含まない) ※この地図はカシミール3Dにより作成したものです



- 駐車地
- ↓ 0:01
- 塔ヶ峰登山口
- ↓ 0:23
- 分岐A
- ↓ 0:14
- 塔ヶ峰(396m)
- ↓ 0:52
- 分岐B
- ↓ 0:14
- セツ森(442m)
- ↓ 0:58
- ラクダ山(486m)
- ↓ 0:29
- 光水鍾乳洞分岐
- ↓ 0:06
- 光水岩溝
- ↓ 0:13
- ラクダ山登山口
- ↓ 1:05
- 駐車地

230920 塔ヶ峰(396m)⇒七ツ森(442m)⇒ラクダ山(486m) 詳細図 上



230920 塔ヶ峰(396m)⇒七ツ森(442m)⇒ラクダ山(486m) 詳細図 下



塔ヶ峰(396m)⇒七ツ森(442m)
⇒ラクダ山(486m) 2023.09.20(水)晴れ

駐車地→塔ヶ峰登山口→分岐A→塔ヶ峰(396m)→分岐B→七ツ森(442m)→ラクダ山(486m)→光水鍾乳洞
分岐→光水岩溝→ラクダ山登山口→駐車地



駐車地から県道28号を南東へ下って行く。



90m程下ると右手に塔ヶ峰登山口を見る。



登山口の案内板。



山中に取付く。



やや荒れた竹林を緩く上って行く。



スギ植林斜面を斜上する。



尾根筋が見えた。



植林の尾根筋を南東へ上って行く。



倒木を通過する。



展望A 北から北北東の展望が得られる。



傾斜が緩んで主尾根に達する。



分岐Aの標柱を見る。



傍に杭を見る。



東の尾根斜面へ向かう。



大岩の左斜面を上って行く。



露岩の脇を抜けて上って行く。



尾根筋に国土調査杭を見る。



北東奥が開けて来た。



堀切地形を通過する。



上って鈍頂を見る。



平坦尾根を東北東へ進む。



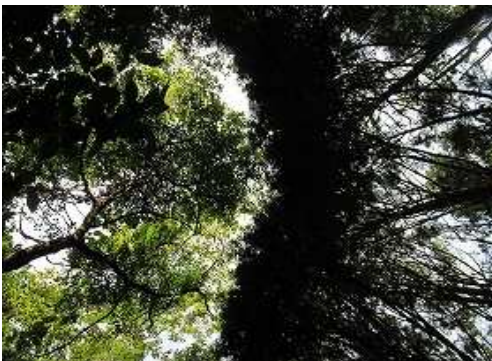
塔ヶ峰山頂が見えた。



塔ヶ峰(396m)の山名板。



明治29年に選点された三等三角点:塔ヶ峰とうがみね(396.24m)が設置されている。



周囲を雑木や植林で囲まれ展望は得られない。



一息ついて、引返す。



堀切地形へ下る。



大岩を下る。



展望B 北西に県道28号の橋梁を見下ろす。



分岐Aに戻り、斜面を南西へ向かう。



植林尾根を西へ緩く下って行く。



やや急な斜面を上って行く。



鈍頂の弱いピークを見る。



やや急な斜面を上って行く。



鈍頂ピークが見えた。



鈍頂ピークの境界杭。



周囲を植林で囲まれ展望は得られない。



南西に下って行く。



弱いコルに下り左折する。



杣道を南へ進む。



南西に斜上して行く。



右側に『塔ヶ峰』と書かれた案内板を見る。



杉道を緩く上って行く。



南南西へ上って行く。



コザサ斜面を抜ける。



分岐Bに出会う。



傍の幹に赤テープを見る。



東斜面を進む。



倒木帯を抜け南南東へ進む。



斜面に取付く。



植林際を南南東へ上って行く。



尾根上に三角岩を見る。



30m程進むと大木の先に三角点が見えた。



七ツ森(442m)の山名板を見る。



昭和49年に選点された四等三角点:上矢山かみややま(442.28m)が設置されている。



周囲を雑木や植林で囲まれ展望は得られない。



一休みして、引返す。



三角岩を通過する。



植林際を北北西へ下って行く。



分岐Bに戻る。



北西へ下って行く。



弱いコルを通過する。



植林際を緩く上って行く。



赤黄テープを通過する。



ピーク地形が見えた。



P440の杭を見る。



周囲を雑木や植林で囲まれ展望は得られない。



北北西へ下って行く。



植林際を上って行く。



コザサ斜面に取付く。



出口が見えて来た。



展望C 南東から南



展望C 南から西



刈払われたカヤ尾根を北上する。



ラクダ山の山頂が見えた。



ラクダ山(486m)到着。



昭和49年に選点された四等三角点:別所河内べっしょこうち(485.51m)が設置されている。



北の展望。



東の展望。



南の展望。



西の展望。



一息ついて、北のニゴロ目目上って行く



ピークを越える。



北北東へ緩く下って行く。



東南東へ進む。



東南東から南南西の展望。



カヤ際を下って行く。



北北東へ緩く下って行く。



光水鍾乳洞分岐から西の踏み跡へ入る。



作業路に出会う。



50m程緩く下ると作業路終点となる。



作業路終点から更に奥へ踏み跡を辿って下って行く。



草ヤブを分けて進む。



草ヤブを60m程進むと幅5m長さ20m高さ30m程の
堅穴の光水岩溝に出会う。



一息ついて、作業路終点へ戻る。



作業路を戻る。



光水鍾乳洞分岐から北北東へ進む。標柱等が見当たらない事から廃道になったのか？



前方の県道28号が近づいて来た。



ラクダ山登山口が見えた。



ラクダ山登山口の標柱。此処には光水洞の表示がある。



県道28号を北へ進む。



旧道を右折する。



東南東へ下って行く。



ヒメクマツヅラの群生路を南東へ下って行く。



県道28号の高架橋を見上げる。



背丈ほどの草ヤブが前方に現れた。



草ヤブを掻き分け少しづつ進む。



沢筋末端から流れ出す水を見る。



草ヤブが薄くなる。



県道28号に出会う。



出会い左に行橋市の標柱を見る。



緩く下って行く。



右へカーブして下って行く。



内の蔵橋を渡る。



渡り切った先の駐車地に帰り着いた。

この時期、旧道を下ったのは失敗だった。高架橋を見上げるところ迄は問題なしだったが、背丈程の草ヤブの踏破に40分程(距離320m程)を要した。結果的には、県道を下った方が早く帰着できた。



ヤブマオ



ヤマジノホトギス



モミジガサ



アキノタムラソウ



オトギリソウ



シマサイコ



ヤブラン



シラヤマギク



キセワタ



ゲンノショウコ



ノアズキ



マルバハギ



サイヨウシヤジン



ヒキオコシ



コウゾリナ



オミナエシ



メマツヨイグサ



ヒメクマツヅラ



ヒヨドリバナ



ヨメナ



メハジキ



クサギ



ヤマヤナギ



カワラボウフウ



ヤブマメ



ミゾソバ



ツリフネソウ



イタドリ



キンミズヒキ



キツネノマゴ



ヒガンバナ



イヌホオズキ



サルトリイバラ 実



ヨウシュヤマゴボウ 実



ジョロウグモ



アオスジアゲハ